

平日:月・水・金 17時から19時まで ごはん屋なないろ食堂店内(熊谷市石原1028-8)にて開催中
中学生以下:無料 高校生以上:200円



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。
2022年、皆様にとってどんな一年にしたいですか。新年では、こども達もあんなことがしたいな、こんな事を頑張ろうと抱負を抱いたのではないのでしょうか。

熊谷なないろ食堂は、どんな状況でも開いている安心感を大切に活動してきました。今年も変わらず平日月水金の週3回、美味しいお弁当をご提供していきます。コロナの様子を見ながらですが、今年もこども達に喜んでもらえるイベントを沢山企画したいと思っています！そして、念願だった学習支援スペース「てらこや なないろ」が年末ついにオープンしました。関わってくださった多くの方々、ありがとうございました。様々な環境のこども達をサポートするには、行政や学校は勿論のこと、地元の皆様のご協力が不可欠です。ひとり親家庭で親が病気の時、どんな支援がこども達に必要なのか。不登校になってしまったこどもや見守る保護者にどんなサポートが必要なのか、横の繋がりを大事にして連携をとっていけたら、もっと多くの親子が幸せになれると思います。今年もなないろ食堂では、できる事を少しずつ継続的に続けてまいります。どうぞ皆様、今年も宜しくお願い致します。昨年12月には、学習支援の時間にこども達と作った大きなクリスマスツリーに、利用者親子にもサンタさんへのメッセージなどを書いてもらい、沢山の思いが詰まったツリーになりました。去年6月から4回に渡って開催した熊谷市役所1階でのフードドライブも、数百人の市民の方にご協力頂き、数千点の品を寄付頂きました。毎月のフードパントリーで必定な世帯へ無償でお譲り致しました。フードドライブの取り組みが、明治安田生命保険相互会社様や第一生命保険相互会社様、ファミリーマート様も協賛してくれており、今年からは熊谷市の中学校でも新たな取り組みとして始める予定です。熊谷の地域の皆様との繋がりで、こども達の笑顔が増える活動をしていけたら有難く思います。

12月度 10回開催 大人755人 子ども1114人



学習支援スペース【てらこや なないろ】オープン！

かねてから、熊谷なないろ食堂ではお食事の提供の他、学習支援にも力を入れてきました。それは、こども達にとって食事と学習は切り離せないものだからです。お腹いっぱい食べて、自分の為に学習をすることが、こども達の将来に繋がります。仕事や家事、介護や経済的負担や保護者の体調など、家庭で十分にお子様たちの学習をサポートできないことも多々あると思います。苦手になったら、どんどん分からなくなって、自分では克服できないことも良くあることです。なないろ食堂では、高校生や大学生のボランティアスタッフが丁寧に勉強を見てくれます。勉強だけではなく、たわいのないお喋りや悩みを話したり、一緒に遊んだり子ども達にとって安心できる居場所になりたいと思っています。また新しい畳のイグサ香るてらこや内はどこかほっとするような温かい雰囲気です。子ども達の未来が「てらこや なないろ」で開かれるよう、子ども達と共にこの場所を大切に育てていきます。念願だった【てらこやなないろ】のオープンは、幾つもの企業が支援をしてくれて完成しました。ご紹介いたします。

●水戸証券株式会社

寄付金「てらこや なないろ」を作る為の費用を支援
子ども達の為の活動に是非支援したいとお申し出があり、てらこやなないろ開設のお話をしたところ賛同してご協力頂きました。

●光和空調株式会社

ラーフエイドコーティング(インフルエンザや新型コロナウイルスなど多くのウイルスに対しての抗ウイルス試験や細菌に対しての抗菌試験についてエビデンスを持つコーティング剤)を室内や家具などに無料塗布施工
鈴木社長より、子ども達の笑顔の為に安心安全な場所を提供したいとの思いから、なないろ食堂に無償で提供してくれました。



●有限会社山本美創

「てらこやなないろ」の看板を無料で制作
川上社長より、てらこやなないろの活動に協賛していただき、素敵な看板を無償で作っていただきました。

●インフォシズ株式会社

「てらこやなないろ」の看板デザインを無料で制作
毎月の「熊谷なないろ通信」を無料でデザインと制作、印刷を支援。

